1. 公園利用の促進と整備について問う

開成町は、大都市近郊の町としての利便性の良さに加え、恵まれた自然を生かした未来志向のまちづくりを実施し、都市機能と景観が調和する町へと成熟を遂げつつある。順調な人口増加とともに、更なる良好な住環境を求める声も聞かれる。

現在、開成町には屋外スポーツの拠点となる開成水辺スポーツ公園をはじめ、都市公園、農村公園、一般公園にポケットパーク、児童遊園地を含む、大小46カ所の公園施設があり、緑地の保全や景観の向上、子どもの遊び場としての機能のほか、地域住民のコミュニケーションやレクリエーションの拠点、災害時の避難場所としての機能を有する。しかし、時代の変化とともに、町民が公園に求めるニーズや満足度も変化してきている。

遊ぶ、憩い、運動、健康、緑化、防災と多角的な観点から公園利用の現状と将来の公園のあり方について問う。

- ① より多くの町民に親しまれる公園づくりへの取り組みは。
- ② 少子高齢化に伴うこれからの公園の姿は。
- ③ 公園管理の現況と改修を含めた今後の方策は。
- ④ 各公園への時計とトイレの設置の考えは。
- ⑤ ホタル公園整備への取り組みは。